



栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会 写真コンテスト展示会が開催中

栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会の写真コンテストに応募された作品の展示会が、1月14日、カルチャープラザ「Eki」で始まりました。同協議会が栗山の風景や人の魅力などをテーマに写真を募集。「人との出会い」「自然の恵み」など4部門、計67点の応募があり、部門ごとに大賞と入選作品が決定しました。展示会は2月7日まで行われる予定です。



雪遊びを楽しんで 横山工業が奉仕活動

株式会社横山工業が1月13日、栗山小学校のグラウンドに雪山を造成しました。同社は奉仕活動の一環で、毎年雪山の造成を実施。大型重機で雪を積み上げ、高さ3メートルほどの雪山を完成させました。今後は休み時間の雪遊びなどに使用される予定です。森広樹代表取締役社長は「外で遊ぶ機会が少なくなっているので、スキーなどで元気に遊んでほしい」と話していました。



クリスマスイブに夢を届ける 出前サンタクロース

町内の勤労青年などが、子どもたちにクリスマスプレゼントを届けるイベント「出前サンタクロース」が、12月24日に行われました。サンタやトナカイに扮した町青年団体協議会会員は、24人の子どもたちのもとへ出発。保護者の方が事前に用意したプレゼントを届けました。プレゼントを受け取った子どもたちは「サンタさんありがとう」などと声をかけていました。



猛暑にも負けず美味しい米に 生産組合が学校給食米を寄贈

学校給食に役立ててほしいと、ゆめぴりか生産組合より「ゆめぴりか」300kg、減農薬米生産組合より「ななつぼし」300kgが12月23日、町に寄贈されました。両組合は毎年学校給食米を寄贈しています。賀集組合長と石川組合長は「今年は暑い日が続いたが、お米は豊作だった。ぜひ子どもたちに食べてほしい」と話していました。



火を通して甘く美味しく さらさらレッド使用給食

栗山町のみで生産されている玉ねぎ「さらさらレッド」55kgを1月18日、株式会社植物育種研究所の岡本大作代表取締役が町に寄贈しました。寄贈された「さらさらレッド」は1月19日の学校給食「さらさらレッドのツナチーズ焼き」に使用。完食した角田小学校6年の友延皇二さんは「サラダにするよりも、甘くて食べやすかったです」と話していました。



一年間の飛躍と健康を祈願 栗山剣道連盟と少年団が鏡開き

栗山剣道連盟と栗山剣道スポーツ少年団の鏡開きが1月17日、スポーツセンターで行われ、少年団員など約30人が参加しました。同連盟の松本達也さんが、鏡もちに気合とともに刀を振り下ろしたほか、栗山地区剣道連盟の益井保綱さんと森瀬ゆかりさんが、居合道の型を披露。少年団主将の野原彩花さんは「去年よりもしっかりと練習に臨みたいです」と抱負を語りました。



栗山英樹監督からの激励も 合格祈願祭

受験生の必勝を祈るため、元日、栗山天満宮で合格祈願祭が行われました。町内有志による実行委員会が主催。11人の受験生とその保護者などが参加し、玉串を捧げ、用意された絵馬に合格の決意を書き込み奉納。栗山中学校3年の稲陽風汰さんは「これまで以上にやる気が湧きました」と話していました。また、栗山英樹さんも会場に駆けつけ、受験生にエールを送りました。



ピアノで全国大会に出場 上中美海さん

ピアノや弦楽器などの技術を競う、第15回ベーテン音楽コンクールの全国大会に、町内在住の上中美海さんが出場しました。12月29日、上中さんは役場を訪れ、佐々木学町長に報告。小学1年生からピアノを習っていた上中さんは、くりやま音楽祭にも参加した経験があります。上中さんは「力をつけて、また別のコンクールにも参加してみたいです」と話していました。

